

化学・生物総合管理の再教育講座(講義内容)

後期

科目No.	552	科目名	コミュニケーション学事例研究2	サブネーム	サイエンストーク
連携機関名		レベル	基礎～中級	講義枠	下記参照
科目概要	対話のプロセスを通じ、科学的な枠組みの中での議論の仕方を涵養する。				

サブタイトル	講義名	講義概要	講義日	教室	講師名	所属
1	どのようなテーマで対話型講義を展開するか、当日、明らかとなります。ご期待ください。	微生物とその宿主との関係を進化論的に考察し、感染症の出現の社会的背景、リスクへの対応等を解説する。講師による解説は講義時間の50-60%とし、受講者/講師との対話を中心とした講義を行う。なお、ウイルス学会ホームページにある東京大学医学部微生物学講義録を参考文献として使用する。内容は、「ウイルス学会ホームページ」の「東京大学医学部生物学講義録」をベースとする。 (http://virus.bcasj.or.jp/microbiology_top.htm) 以下、講義録の項目の一部を示す。 ・微生物学と社会 ・微生物 ・細菌の構造 ・細菌は栄養分をどう取り込むか？ ・細菌のエネルギー産生経路 ・遺伝子とその発現 ・細菌の増殖 ・遺伝子の変化 ・動き回る遺伝子 ・プラスミドと薬剤耐性 ・ウイルスとは ・バクテリオファージ T4 と T7 ・ラムダファージの感染サイクル ・RNAファージ 等	9月30日 (土曜日) 10:00～11:30 11:50～13:20	1号館102	吉倉 廣	国立感染症研究所 (名誉所員)
2			10月7日 (土曜日) 10:00～11:30 11:50～13:20			
3			10月14日 (土曜日) 10:00～11:30 11:50～13:20	1号館205		
4			10月14日 (土曜日) 10:00～11:30 11:50～13:20			
5			10月27日 (金曜日) 18:30～20:00	1号館403		
6			10月28日 (土曜日) 10:00～11:30 11:50～13:20			
7	どのようなテーマで対話型講義を展開するか、当日、明らかとなります。ご期待ください。	・環境倫理 ・水の量 など	10月28日 (土曜日) 10:00～11:30 11:50～13:20	1号館102	北野 大	明治大学
8	ダーウィンの学説とその影響	・科学における how to discuss の重要性 ・国立大学の法人化に際して、引用された学説 ・ヒトの進化の再考察	12月2日 (土曜日) 10:00～11:30 11:50～13:20	1号館101	松本 勲武	お茶の水女子大学
9	ゲノム	・ヒト遺伝子は約22000？ ・ジャンクDNA	12月9日 (土曜日) 10:00～11:30 11:50～13:20	1号館102		
10	ポストポストゲノム	・グライコバイオロジー	12月9日 (土曜日) 10:00～11:30 11:50～13:20			
11	毒素	・ピンからキリまで	12月16日 (土曜日) 10:00～11:30 11:50～13:20			
12	生体防御	・自然免疫				
13	総合討論					